

◆災害に備えたまちづくりについて

①貫井・富士見台地区の生活幹線道路である四商通りの用地買収の進捗と用地交渉の状況は。②四商通り沿道にある都立四商高校の校舎建て替えと道路拡幅について都との協議の状況は。③富士見台駅北部地区計画における道路・公園の事業化に早急に取り組むべき。今後の具体的な改善事業候補として桜台2丁目地区をどのように選定したのか。また、今後の取り組みは。④防災まちづくり推進地区候補の選定方法と今後の取り組みは。⑤液体ミルク備蓄に向けての検討状況と今後の見通しは。⑥各家庭の防災備蓄品に液体ミルクも加えるよう働きかけるべき。見解は。

災害に強く、ひとにやさしいまち練馬を！

練馬区議会自由民主党 関口 和雄

①他の自治体と比較した区の人口動向の特徴について認識は。②人口減少原因の捉え方と今後の施策についての基本的な考え方は。③区内在住の外国人はどのように増えたのか。また多く在住している地域、出身国、在留資格等の現状は。④今後、外国

20%の買収率。精力的に交渉を行い早期整備を目指す。②建て替えに合わせた用地取得について協議中等。③まず四商通りから駅に至る道路の事業化に取り組み、今年度道路線形定める予定等。④改めて建物の密集度等を指標に調査し最も危険度の高い地区を選定。今年度まちづくり協議会設立等。⑤密集事業に次ぐ危険性が懸念される地区を独自に指定。来年度から狭あい道路拡幅等集中的に取り組む等。⑥粉ミルクと併用で備蓄。本定例会に補正予算提案予定。⑦防災の手引き活用等で周知・啓発。

燃ごみのうち資源となる容器包装プラの一層の資源化を。①環境マネジメントシステムで取り組みを検討。②ホームページで正しい分別の仕方等の動画配信を準備等。③障がい者施設充実について①次期障害者計画では訪問相談を充実させ、家族支援

者の声等踏まえ検討。④都に要望。⑤都と連携し対応。◆高齢者居住支援について①紹介不動産物件数の拡大を。②民間事業者を活用し残存家財片付け費用等助成を。③障がい者施設充実について①自宅訪問事業等の活用を貸主に周知し高齢者入居の理解に努める。②利用しや

チームを立ち上げ現状把握等を行い、課題を洗い出し対応◆就業援助費について①小学校の入学準備金の入学前支給制度開始の経緯と事業の概要は。②対象家庭への周知方法は。③保護者から負担が大きいとの声。支給時期を入学前の3月に前倒し。④就学時健診で申請書を配布等。◆子育ての在り方について①区の子育ての在り方への考え方は。②子育て支援がどのようなものであるべきと考えているのか。所見は。

◆区財政について①経済成長効果の平成30年度決算への影響は。②決算の特徴や課題等の分析は。③経常収支比率84.3%の分析と評価は。また、他自治体の動向等は。④財政基盤の強化に向けての取り組みと成果は。⑤現時点での中長期的な財政見通しや運営上の課題等を示すことを検討すべき。見解は。

◆区政を前へ！未来を創る！練馬区議会自由民主党 福沢 剛の考えは。⑤総合体育館の改築および改築場所の検討を。⑥令和2年から5年度までの実施計画見直し検討中。⑦区民が相談等で訪れる施設は主要駅周辺に移転・集約し利便性を高める等。⑧整備内容等は示されていない。⑨都策定の計画に区の要望が反映されるよう調整を図る。⑩事業

◆区内経済対策について①プレミアム付商品券の申請促進を。②区内商店街での利用促進を。③キャッシュレス決済の説明会開催を。④国の景気対策終了後の対策を。⑤専用ホームページ等で商品券利用可能な約1千850店の案内を開始等。⑥商

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

①世界都市農業サミットの目的は。②サミット宣言の主旨は。③サミットに向けて万全の準備を。④子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。⑤危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。⑥法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆学校の安全について①中学校の登下校区域に防犯カメラを。②SPSをモデル校で実施を。③いじめ対策は予防と早期対応に重点を。④本定例会に設置費用の補正予算提案予定。⑤PSの理念と同様の指導実施好事例を周知・啓発。⑥いじめ防止実践事例発表会を毎年実施。年3回のいじめ認知調査の結果を学校と共有し対応

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

◆区民の暮らしについて①子育て世代のニーズを捉えて柔軟な対応を。②危険ブロック塀撤去・生け垣化の助成をチラシ等で周知し推進せよ。③法人住民税の一部国税化の拡大に対し財源保障を国に要望せよ。

小中学校の学区区域に防犯カメラ設置拡大を！

練馬区議会公明党 吉田 ゆりこ

①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

◆シングルユースプラスティックについて①練馬区役所のプラスティック削減方針を明確に。②可

幼児教育・保育の無償化実現で負担軽減を！

練馬区議会公明党 宮崎 はるお

◆幼児教育・保育の無償化について①区長の考えは。②区の財政負担軽減と対象者数は。③認可外保育施設への対応は。④私立幼稚園への補助金の継続を。また償還払いではなく毎月で。⑤さらに人材確保と保育環境の充実を。⑥来年度の需要拡大見込みへの対応は。

◆幼児教育・保育の無償化について①区長の考えは。②区の財政負担軽減と対象者数は。③認可外保育施設への対応は。④私立幼稚園への補助金の継続を。また償還払いではなく毎月で。⑤さらに人材確保と保育環境の充実を。⑥来年度の需要拡大見込みへの対応は。

◆幼児教育・保育の無償化について①区長の考えは。②区の財政負担軽減と対象者数は。③認可外保育施設への対応は。④私立幼稚園への補助金の継続を。また償還払いではなく毎月で。⑤さらに人材確保と保育環境の充実を。⑥来年度の需要拡大見込みへの対応は。

◆幼児教育・保育の無償化について①区長の考えは。②区の財政負担軽減と対象者数は。③認可外保育施設への対応は。④私立幼稚園への補助金の継続を。また償還払いではなく毎月で。⑤さらに人材確保と保育環境の充実を。⑥来年度の需要拡大見込みへの対応は。

*1 U.S.S.「Safety Promotion School」の略。学校が地域の安全関係者等と連携し、P.D.C.Aサイクルに基づいた安全推進の取り組みを継続的に実践中の学校を「認証取得校」として紹介する。

*2 キャリア・パスポート：児童生徒が自らのキャリア形成に目標を定め、活動成果の振り返り等をしながら記録・蓄積するもの。自身の成長等を自覚できるようにし、主体的に学ぶ態度を育み、自己実現につなげることを目的とする。

◆ヘイトスピーチについて

問 ①前回の一般質問の答弁を踏まえ、これまでどのような研究を行ってきたのか、今後どのような対策を図るのか
②新たな条例の制定を目指す川崎市の例に学んで、本格的な対策に踏み出すべき。

◆中高年のひきこもり支援について

問 ①前回の所信表明でも述べられたが、区として実態調査に着手すべき。どのように実態把握を行うのか。②家族をつなぐ支援を含め、区の今後の取り組みは。

◆映像文化のまち構想について

問 ①観光資源としてのアニメを地域ブランドとして定着させていくことが重要。所見は。②映像文化のまち構想策定に向け、多角的な取り組みでアニメも推進を。所見は。

◆防災対策について

問 ①自助・共助・公助の連携の構築を。②避難行動要支援者名簿を活用して、実効性のある訓練を。③福祉避難所を増設し、適切な避難と避難所生活が可能となるよう配慮を。④台風等緊急時の倒木等は、みどり分野で地域性・専門性の高い団体を活用し、迅速な対応を。所見は。

◆健康について

問 ①健康等の記録がでる等。「役に立つ」との意見が8割を超える等。②街かどケアカフェは23か所等。地域環境 今年度中に開発する。

◆子育て支援について

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

誰もが生きやすい 区民本位のまちづくりを

日本共産党練馬区議団 小松 あゆみ

道路の必要性を検証し直すべき。答えよ。②現道拡幅等に取り組み、住民意見に基づいたまちづくりを進めよ。③区民の考える教育環境の保全とは。計画道路の整備は不可欠。同時に教育環境の保全も不可欠。土木 有識者委員会が現地視察も行い都市計画道路ネットワーク

◆がん対策について

問 ①心のケアも可能となる外見のケア支援策の構築と周知を。所見は。②患者と家族に寄り添った対策が可能な緩和ケアチームの周知を。

◆子育て支援について

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

一般質問(要約)

◆区長の基本姿勢について

問 内部統制制度は、業務の効率性かつ効果的遂行、リスク回避等のため全庁的に取り組むもの。現時点での方針は。総務 昨年度検討組織を設け、取り組みの整理、分析に着手。総務省が公表したガイドライン等の内容を踏まえ他自治体の事例を参考に導入に向け検討。

◆就労支援について

問 ①60歳以上の就労者が増えている中、働きやすい就労形態等の開拓や紹介、相談員配置等の支援が有効。見解は。障がい者雇用の工賃向上の取り組みは。③就労定着支援の具体的な取り組みは。④障害者計画見直しに当たり、就労支援の充実について考えは。福祉 ①シルバー人材センター

◆教育と保育の先進地域を目指して

練馬区議会立憲民主党 野沢 なな

1で軽易な業務への就業を支援。今年度高齢者と中小企業をマッチングする事業を開始等、多様なニーズに応じた就労に取り組む。②請負業務を区内の作業所が共同で受注する体制を構築。平均工賃等が増加。③障害者就労支援センター等が職場訪問し課題解決

◆PTA改革、本格的支援を

問 ①今注目の教育制度「ネウボラ」教育環境や子どもたちのため、ガイドライン策定等の支援を。子ども 個人情報保護の手引き作成等により支援。ガイドライン策定の考えはない。

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

◆子どもは、未来のこと。

3)昨年度、認可外含む保育施設に対し巡回支援・指導を行う係を新設し、今年度は増員して体制を強化。今後、支援を拡充。④無償化対象施設になるための確認申請があった全施設を直接訪問し、保育内容等国が定める指導監督基準について実地調査を実施中。

◆建築確認について

問 建築基準法不適合の賃貸住宅発覚に伴い、区内にも調査対象が約400棟出ている。建築の確認検査は区がその責を負うものである。区民の財産と安全を守るため、情報収集と調査および是正工事を速やかに完了するよう指導監督すべき。区の方針は。

◆子どもは、未来のこと。

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

◆子どもは、未来のこと。

問 ①子育て支援制度「ネウボラ」幸福度ランキング2年連続世界1位のフィンランド。その子育て支援制度「ネウボラ」は、1人の保健師が1組の親子を妊娠から入学まで担当。時間をかけて信頼関係を作り、相談しやすい。問題を早期に発見・予防。①これにない、面接や保健師の充実を。

◆子どもは、未来のこと。

市民の声ねりま 高口 よしこ

※6 網膜芽細胞腫：乳幼児に多い、眼球内に生じる悪性腫瘍。
 ※7 妊産婦温存治療：がんを治療するための化学療法等で生殖機能が損なわれることがあるため、精子、卵子等を凍結保存して、不妊に対処する治療。

◆地域共生社会の取り組みについて

①施設における多世代交流を一層充実させる取り組みを。②共生型サービス事業所のさらなる拡充を。

福祉 ①介護施設等で幅広い世代対象に高齢者との交流事業等実施。特養等の施設整備において交流に関する事業者提案を積極的に評価等。②事業者へ共生型サービス周知等。

◆ひとり親家庭支援について
 ①ひとり親出張相談の、子どもの対象年齢拡大を。②不払い養育費対策として、養育費の保証契約の助成を。

副区長 ①検討。②他自治体の状況等を踏まえ効果的な支援の仕組みを検討。

◆土砂災害対策について
 ①土砂災害への対応は。②危険地域の周知と避難訓練実施を。③東京マイ・タイム

◆区民参加と協働について
 ①職員育成の方向性としてファシリテーターの育成を。②美術館の改修や大江戸線延伸等においてガバメントクラウドファンディングの活用を。

区長 ①「参加と協働」をさらに前に進め、「参加から協働へ」と深化させていきたい。人事戦略 地域おこしプロジェクトに若手職員を参加させ、調整能力の伸長を図る等。

総務 ②寄付を促進するため、魅力ある事業を検討。

◆少子化対策について
 ①少子化問題の原因について区の認識は。②少子化対策先進自治体に向けて、さらなる区独自の少子化対策を。

教育長 ①労働政策や児童手当等を含めた総合的な政策として国が取り組むべき。②引き続き子育て支援に取り組むとともに国に対し必要な要請を行う。

◆大江戸線延伸および新駅周辺まちづくりについて
 ①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて。

◆東京2020パラリンピックのレガシーについて
 ①パラリンピックで何を遺していくか。②パラリンピック競技体験会のさらなる実施を。③ヘルプマークを区立施設やみどりバスへ掲示する等積極的な普及啓発を。

地域文化 ①さまざまな人が共に暮らせる地域社会を実現する機会。②さまざまな機会を捉えて体験イベントを実施。福祉 ③ポスターの掲示等検討し、都と連携して取り組む。

◆大江戸線延伸の課題は。①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて。

◆教育長 ①労働政策や児童手当等を含めた総合的な政策として国が取り組むべき。②引き続き子育て支援に取り組むとともに国に対し必要な要請を行う。

※8 ガバメントクラウドファンディング：自治体が抱える問題解決のため、特定の事業等への支援を目的に、事業の趣旨に賛同する個人から広く寄付を募集する方法。

多世代間交流の推進で地域共生社会の実現へ

練馬区議会公明党 鈴木 たかし

①確認申請時に指導。国の補助制度活用した助成検討。相談支援体制について

①断らない相談支援を推進せよ。②相談支援の人材育成や確保を。③当事者同士の相談支援の推進を。

福祉 ①幅広い関係部署が連携し支援する体制を整えている。②専門研修等を通じ支援

◆東京2020パラリンピックのレガシーについて
 ①パラリンピックで何を遺していくか。②パラリンピック競技体験会のさらなる実施を。③ヘルプマークを区立施設やみどりバスへ掲示する等積極的な普及啓発を。

地域文化 ①さまざまな人が共に暮らせる地域社会を実現する機会。②さまざまな機会を捉えて体験イベントを実施。福祉 ③ポスターの掲示等検討し、都と連携して取り組む。

◆大江戸線延伸の課題は。①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて。

◆教育長 ①労働政策や児童手当等を含めた総合的な政策として国が取り組むべき。②引き続き子育て支援に取り組むとともに国に対し必要な要請を行う。

◆東京2020パラリンピックのレガシーについて
 ①パラリンピックで何を遺していくか。②パラリンピック競技体験会のさらなる実施を。③ヘルプマークを区立施設やみどりバスへ掲示する等積極的な普及啓発を。

地域文化 ①さまざまな人が共に暮らせる地域社会を実現する機会。②さまざまな機会を捉えて体験イベントを実施。福祉 ③ポスターの掲示等検討し、都と連携して取り組む。

◆大江戸線延伸の課題は。①大江戸線延伸の課題は。②人が集まる街にするために、土支田駅・大泉町駅周辺のまちづくりについて。

◆教育長 ①労働政策や児童手当等を含めた総合的な政策として国が取り組むべき。②引き続き子育て支援に取り組むとともに国に対し必要な要請を行う。

◆東京2020パラリンピックのレガシーについて
 ①パラリンピックで何を遺していくか。②パラリンピック競技体験会のさらなる実施を。③ヘルプマークを区立施設やみどりバスへ掲示する等積極的な普及啓発を。

地域文化 ①さまざまな人が共に暮らせる地域社会を実現する機会。②さまざまな機会を捉えて体験イベントを実施。福祉 ③ポスターの掲示等検討し、都と連携して取り組む。

人生100年時代、いきいき暮らせる地域へ！

練馬区議会自由民主党 佐藤 力

①小学校高学年の交換授業を推進せよ。②不登校対策として学校外の諸機関との連携を重層的に拡大せよ。③学校での社会保障制度の意義を教える機会を拡大せよ。

教育長 ①より効果的な指導体制の研究を進める。②地域福祉活動団体との連携を検討中。③社会保険労務士の出前授業の積極的活用を各校に促す。

◆がん対策について
 ①がんゲノム医療の情報提供を。②網膜芽細胞腫の周

ちづくりに区が関与を。技監 ①駅やトンネルの構造、収支採算性等。②新駅予定地周辺ではまちの中心となる新たな拠点づくりを進めている。

◆光が丘のまちづくりについて
 ①早期に将来ビジョンを描き、まちづくりに着手を。②住民、関係者、区および光

が丘利用による会議体の創設を。③ずっと光が丘に住みたい人が移り住むよう、バリアフリー化の促進、高齢者施設や子育て支援施設の拡充を。

④一団地認定制度の要件緩和について国に働きかけを。技監 ①建て替えに際しては、地区全体の構想や計画を策定

して進めることが肝要。②自治会等と将来の建て替えに向けた検討について意見交換開始。③社会状況等に応じ施設の転換利用、バリアフリー化等の改修工事を進めることが必要。④必要に応じて国や都と協議。

◆練馬区の人材育成について
 ①「人事・人材育成改革プラン」の取り組みへの評価は。②これからの時代は前例踏襲では対応できない。積極的に挑戦する組織風土を醸成するため、職員のチャレンジや失敗に前向きな評価を。

副区長 ①職員がやりがいを持ち、仕事への姿勢を変え、の役に立っている。人事戦略 ②プロセスを大切に、組織全体がチャレンジ精神をもって仕事を進めることが重要。

◆区財政変わらぬ歳入不足
 ①練馬区は23区で最後に誕生した区であることを理由に常に高額の特別区財政調整交付金を受け続けてきた。しかも既に70年以上歳月が経過したにもかかわらず自治体として確立した財政路線を保持せず、特に財政的には漠然とした成り行き任せだ。前川区政になって以来、特別区債

残高に減少基調は見られず区民は不安に思っている。具体的な説明を求める。②イメージ区政は未だに抽象的な表現が多く、みどりの風吹くまちビジョン、アクションプラン等理解困難なキャッチフレーズばかりだ。区民生活に反映できる具体性を持った政策が必要だ。見解を求める。

◆区財政変わらぬ歳入不足
 ①練馬区は23区で最後に誕生した区であることを理由に常に高額の特別区財政調整交付金を受け続けてきた。しかも既に70年以上歳月が経過したにもかかわらず自治体として確立した財政路線を保持せず、特に財政的には漠然とした成り行き任せだ。前川区政になって以来、特別区債残高に減少基調は見られず区民は不安に思っている。具体的な説明を求める。②イメージ区政は未だに抽象的な表現が多く、みどりの風吹くまちビジョン、アクションプラン等理解困難なキャッチフレーズばかりだ。区民生活に反映できる具体性を持った政策が必要だ。見解を求める。

一般質問(要約)

都民ファーストの会練馬区議団 しもだ 玲

①「参加と協働」をさらに前に進め、「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業経済 事業者への積極的な支援やさまざまな商店街振興策を実施。平成30年度決算では産業経済費のうち商工業活経済費は8割を占め、農業費は2割。指摘は当たらない。

◆医療政策について
 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
 ①区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。区は行政でなければ担えない役割を徹底して果たしている。民間の知恵等を活用した方が効果的な業務は民間が担うことを基本とし、区は公共サービスの仕組みづくり等を担う。指摘は当たらない。

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

生活の質。個人で所有するのが難しい工作機器を備えた、一般の人が気軽に利用しものづくりができる施設。スポーツ施設の整備に取り組む。校庭開放等ボール遊びができる場所を広く周知。

◆まちづくりについて
 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体とマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネ

ルギー問題への取り組みを。区長 ①「参加と協働」をさらに前に進め「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

未来を切り開く@令和八策

都民ファーストの会練馬区議団 しもだ 玲

①「参加と協働」をさらに前に進め「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業経済 事業者への積極的な支援やさまざまな商店街振興策を実施。平成30年度決算では産業経済費のうち商工業活経済費は8割を占め、農業費は2割。指摘は当たらない。

◆医療政策について
 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
 ①区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。区は行政でなければ担えない役割を徹底して果たしている。民間の知恵等を活用した方が効果的な業務は民間が担うことを基本とし、区は公共サービスの仕組みづくり等を担う。指摘は当たらない。

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

生活の質。個人で所有するのが難しい工作機器を備えた、一般の人が気軽に利用しものづくりができる施設。スポーツ施設の整備に取り組む。校庭開放等ボール遊びができる場所を広く周知。

◆まちづくりについて
 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体とマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネ

ルギー問題への取り組みを。区長 ①「参加と協働」をさらに前に進め「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

区行政の現状について

オンブズマン練馬 土屋 としひろ

①「参加と協働」をさらに前に進め「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業経済 事業者への積極的な支援やさまざまな商店街振興策を実施。平成30年度決算では産業経済費のうち商工業活経済費は8割を占め、農業費は2割。指摘は当たらない。

◆医療政策について
 ①医療・病院施設は極端に不足した状態のままである。

◆委託・民営化について
 ①区行政において「民間委託事業経営の方がサービスおよび経費の面で有利である」とする考え方が増えてきている。行政が努力することなくこの傾向を是認してよいのか。区は行政でなければ担えない役割を徹底して果たしている。民間の知恵等を活用した方が効果的な業務は民間が担うことを基本とし、区は公共サービスの仕組みづくり等を担う。指摘は当たらない。

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

生活の質。個人で所有するのが難しい工作機器を備えた、一般の人が気軽に利用しものづくりができる施設。スポーツ施設の整備に取り組む。校庭開放等ボール遊びができる場所を広く周知。

◆まちづくりについて
 ①町会の会員減少や高齢化に対応するため、地域を地盤とするボランティア等の団体とマッチアップを。②自然豊かな練馬区ならではのエネ

ルギー問題への取り組みを。区長 ①「参加と協働」をさらに前に進め「参加から協働へ」と進化させたい。地域文化 町会等からの相談の中で団体を紹介する等支援。環境 ②練馬区エネルギービジョンを策定し積極的に施策を展開。

◆子育て施策について
 ①保育無償化からこぼれ

◆産業政策について
 ①減少著しい農家に関わる政策の比重が大きく他自治体に比べ区内商工業者への配慮に欠けている。十分な対策を

◆地域医療 ①平成16年度に1千67床だった一般・療養病床数は2千66床まで増加。さらに423床増床。病床整備は着実に進んでいる。②かかりつけ

一般質問は、9月5日・6日・9日の3日間、12人の議員が行いました。ここでは質問と答弁の要旨を掲載しています。全文は、定例会閉会后、おおむね2か月後に発行予定の会議録をご覧ください。会議録は、区立図書館、区民情報ひろば(区役所西庁舎1階)、区議会ホームページで閲覧できます。また、質問の様子は区議会ホームページでご覧いただけます。ぜひご利用ください。